

第8回現代ガラス展 in 山陽小野田の実施報告について

今回の現代ガラス展には、コロナ禍でさまざまな制約があるにもかかわらず、国内外82名の若手ガラス作家から作品が集まった。

〇1次審査（6月上旬）

新型コロナウイルスの影響により審査員を集めての審査が困難であることから、今回は審査員5名による作品写真及び制作意図による書類審査を実施し、その結果、第2次審査に進む38点の作品を選出。

〇入賞作品展示

（2020年7月1日～7月6日：不二輸送機ホール）

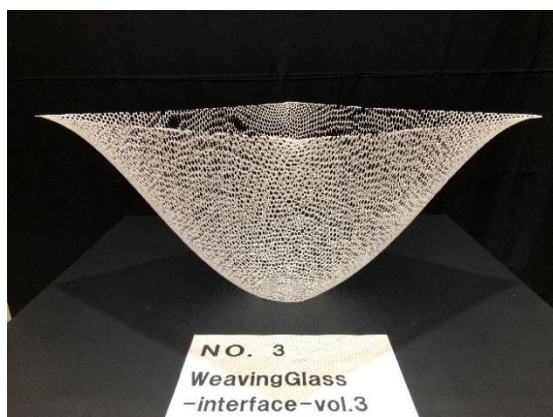
1次審査を通過した入選作品38点を展示。【入場者：233人】

<会場の様子>



〇2次審査（8月上旬）

現物審査に三輪審査員とホンムラ審査員にお越しいただき、遠方の審査員には、改めて西川慎氏及び池本美和氏の両スーパーバイザーの協力により画像及び動画撮影を行い、より詳細な審査資料を作成し審査を行っていただいた。



○表彰式

(2020年10月31日：不二輸送機ホール)

受賞者7名と審査員2名及び来賓を迎えての開催。出席が叶わなかった受賞者6名はリモートで参加した。

<会場の様子>



○受賞作品展示

(2020年10月30日～11月8日：不二輸送機ホール)

受賞作品13点を展示。【入場者：174人】



○図録の発行（1月上旬）

入賞作品50点を掲載。1月下旬から一般への販売を開始予定。

○おのだサンパーク（2020年7月11日～8月22日）及び山口県萩美術館・浦上記念館（2020年8月25日～30日）における展覧会中止。

○特別作品展

(2021年3月4日～3月8日：上野の森美術館ギャラリー)

開催予定。

山口宇部空港でのガラス作品展示

(期間) 9月17日(木)～10月18日(日)

(場所) 山口宇部空港ビル 2階出発ロビー

故竹内傳治氏の作品や過去の現代ガラス展受賞作品4点を展示するとともに、きららガラス未来館PRコーナーを設置。



山口ゆめ回廊博覧会について

○プレイベント

ガラス制作体験イベントの開催、ガラスのミニギャラリーを市内各所に設けてスタンプラリーを実施するイベント。メインイベントは令和3年7月から12月にかけて実施予定。

(期間): 令和2年10月5日(月)～12月25日(金) 市内施設10箇所

①ガラス制作体験イベントの開催

きららガラス未来館で通常のガラス体験メニュー

②スタンプラリー

市内10施設にガラスの作品を展示し、スタンプラリーを実施。

スタンプを10個集めた方の中から、抽選でガラス小物をプレゼントする企画を開催した。

【応募者数】 112名



おのだサンパーク



花の海